

国立保健医療科学院研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 平成19年7月11日(水) 10:00～12:00

2. 場 所 国立保健医療科学院 特別会議室(4階)

3. 出席者〔委員〕

保健・医療分野の研究者	岡崎委員
倫理・法律分野の有識者	小林委員
市民の立場の者	浦郷委員
本院職員	花田委員長
〃	鈴木副委員長
〃	加藤委員
〃	そうけ島委員
〃	筒井委員
〃	安藤委員
〃	種田委員
〃	牛山委員

計11名

4. 議 題

- (1) 申請事案審議
- (2) 研究倫理委員会規程等の改正案
- (3) その他

5. 議事要旨

- (1) 花田委員長から、申請件数の増加していること、また、疫学研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針、臨床研究に関する倫理指針の見直しが年度内行われるため、本委員会においてもこれに対応した体制を整える必要があるとの挨拶があった。
- (2) 昨年4月に委員を委嘱してから今回が初めての本委員会であり、各委員からの紹介があった。
- (3) 申請事案1
申請者：政策科学部 計画科学室長 児玉 知子
課題名：エイズ対策におけるテーラーメイド予防啓発介入の効果の定量的評価

児玉室長から説明があった。

各委員より質疑応答があった。

児玉室長の退席後、委員会で審議を行った。

岡崎委員はじめ各委員より、本研究の研究計画等の問題点の指摘があった。

本審査事案については、各委員が指摘した問題点を踏まえて、計画書、調査票等の修正等を行うこと、判定は「条件付承認」で承認とすることが委員会で議決された。

(4) 申請事案 2 及び研究倫理委員会規程等の改正案

申請者：疫学部長 今井 博久

議題名：先駆的な特定健診・保健指導プログラムの効果に関する研究

花田委員長より、本申請事案については「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」が対象とする研究であることの指摘があった。

花田委員長より、本日は本申請案の審査は行わないこと、研究倫理審査委員会規程等の改正を進めていること、本申請案の審査は規程等改正後に対応する旨の説明があった。

(5) その他

平成 19 年度定例会開催予定の報告があった。

(照会先)

国立保健医療科学院総務部総務課 田中、林

電話 048-458-6111

(内線) 2413、2414